

# 使用上の注意改訂のお知らせ

2019年9月

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。 —

チアジド系降圧利尿剤

日本薬局方 トリクロルメチアジド錠 2 mg

処方箋医薬品<sup>注)</sup> **トリクロルメチアジド錠 2 mg「イセイ」**

TRICHLORMETHIAZIDE Tablets 2mg 「ISEI」

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元

**コーアイセイ株式会社**

山形県山形市若葉町13番45号

TEL:023-622-7755 FAX:023-624-4717

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に対しまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、標記製品の【使用上の注意】を下記のとおり改訂致しますので、改訂内容をご参照いただきますようお願い申し上げます。

今後とも、一層のお引き立てを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

## 1. 改訂内容

改訂箇所 [ ] : 自主改訂

改訂後			改訂前														
<b>【禁忌（次の患者には投与しないこと）】</b> 1.～4. 現行の通り 5. <u>デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を投与中の患者（「相互作用」の項参照）</u>			<b>【禁忌（次の患者には投与しないこと）】</b> 1.～4. 省略 ←追記														
<b>【使用上の注意】</b> 3. 相互作用 (1)併用禁忌（併用しないこと）			<b>【使用上の注意】</b> 3. 相互作用 ←新設														
<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td><u>デスモプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u></td><td><u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u></td><td><u>いずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u></td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	<u>デスモプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>いずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>											
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子															
<u>デスモプレシン酢酸塩水和物</u> <u>ミニリンメルト（男性における夜間多尿による夜間頻尿）</u>	<u>低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>	<u>いずれも低ナトリウム血症が発現するおそれがある。</u>															
<b>(2)併用注意（併用に注意すること）</b>			<b>併用注意（併用に注意すること）</b>														
<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>現行の通り</td><td>現行の通り</td><td>現行の通り</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	現行の通り	現行の通り	現行の通り			<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>省略</td><td>省略</td><td>省略</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	省略	省略	省略		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子															
現行の通り	現行の通り	現行の通り															
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子															
省略	省略	省略															

その他の項目は現行の通りです。

## 2. 改訂理由

自主改訂

以上

本件に関する改訂内容は「弊社ホームページ」(<http://www.isei-pharm.co.jp/>)にも掲載しておりますので、宜しくお願い申し上げます。

本添付文書改訂情報は独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) に最新添付文書並びに医薬品安全対策情報 (DSU) No.283 (2019年10月発行予定) が掲載されていますので、あわせてご利用下さい。

流通在庫の関係から、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでに若干の日数が必要ですので、ご使用に際しましては、ここにご案内申し上げました改訂内容をご参照いただきますようお願い申し上げます。